

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 近畿エコブランド住宅～紀州木の家～		(地域型住宅供給対象地域) 近畿圏
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 近畿エコガラス普及促進地域協議会		(結成年月) 平成21年6月
3. 代表的な地域材の名称・産地・認証制度等 (必須)	(名称) 紀州材	(産地) 和歌山県	(認証制度等) 紀州材認証システム

4. 地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担についての説明 (必須)

具体的取組	対象者						
	会員	潜在ユーザー	顕在ユーザー				入居～維持管理
			構想～設計	設計～契約	着工～完了	完了～入居	
(1) 地域型住宅の信頼性を確保するための具体的取組 (必須)	<p>施工技術研修会、設計技術研修会を実施。</p>	<p>一般の住まい手向けの現場見学会及び住宅セミナーを実施する。</p> <p>各社ホームページ、ブログ等の施工現場ページにて住宅の進捗状況を掲載する。</p>					
(2) 地域型住宅の適切な維持管理の為の具体的取組 (必須)			<p>50年間の維持保全計画書の策定、点検の実施。</p> <p>住宅所有者に「住まいの管理手帳」を使って啓発。</p> <p>引渡後の定期点検の実施。</p>				
(3) 地域型住宅の普及を促進する為の具体的取組 (必須)		<p>山林・製材・プレカット工場、現場見学会等を開催する。</p> <p>ホームページ上での地域型住宅の情報発信やパンフレットの配布によって、地域型住宅の普及の促進を図る。</p> <p>省エネ性能のトップランナー基準の理解を深める開口部のガラス、サッシ、ドア等のセミナーを事業者、消費者双方対象に行う。</p>					
(4) 地域の住宅生産技術の継承及び人材育成に関する具体的取組	<p>定期研修会、施工研修会で施工技術レベルの標準化を図る。</p>						
(5) 新しい生産技術の導入に関する具体的取組	<p>省エネ性能に関する研修会 (近畿大学・岩前研究室指導)</p>						

注1) 地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担について、図表等を用いてわかりやすく説明してください。

注2) 原則として、1枚に収めてください。